

**製品名: HLA-F マウスモノクローナル抗体****カタログ番号: AMM82809**

研究使用のみ

**概要**

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	WB,ELISA,FC
反応性	ヒト、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG2b
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05%アジ化ナトリウムを含む PBS 中の精製抗体
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,ELISA 1:5000-1:20000,FC 1:200-1:400
分子量	39kDa

**抗原情報**

遺伝子名	HLA-F
別名	HLAF; CDA12; HLA-5.4; HLA-CDA12
遺伝子 ID	3134.0
SwissProt ID	P30511
免疫原	大腸菌で発現したヒト HLA-F (AA: 22-305) の精製された組み換え断片。

**背景**

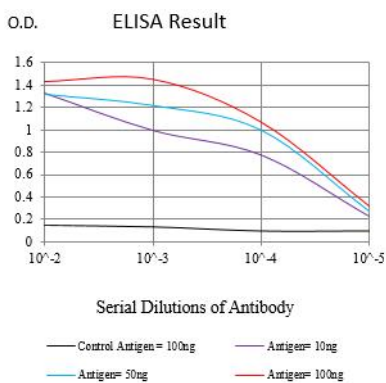
この遺伝子は HLA クラス I 重鎖パラログに属します。この遺伝子は、 $\beta 2$  ミクログロブリン軽鎖とヘテロ二量体を形成する非古典的な重鎖をコードし、重鎖は膜に固定されています。他のほとんどの HLA 重鎖とは異なり、この分子は小胞体とゴルジ体に局在し、一部

の細胞種では少量が細胞表面に存在します。この遺伝子は多様なペプチド結合溝を有し、免疫提示のための限られたペプチドサブセットに結合すると考えられています。この遺伝子は多型性をほとんど示しません。この遺伝子には、異なるアイソフォームをコードする複数の転写産物バリエーションがみつかっています。これらのバリエーションは、スプライスアクセプター部位の変化により、他のHLAパラログ由来の転写産物に見られるコードエクソンを欠いており、その結果、細胞質ドメインが短くなっています。

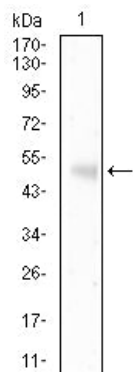
## 研究分野

-

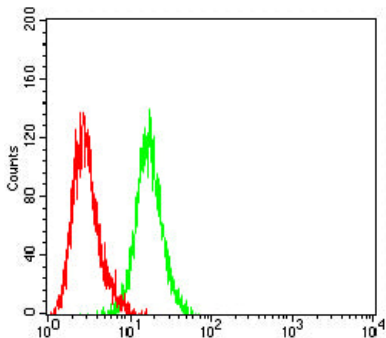
## 画像データ



黒線: コントロール抗原 (100 ng) ; 紫線: 抗原 (10 ng) ; 青線: 抗原 (50 ng) ; 赤線: 抗原 (100 ng)



マウス肝臓 (1) 組織溶解物に対する HLA-F マウス mAb を用いたウエスタンブロット分析。



HLA-F マウス mAb (緑) とネガティブコントロール (赤) を使用した Jurkat 細胞のフローサイトメトリー分析。